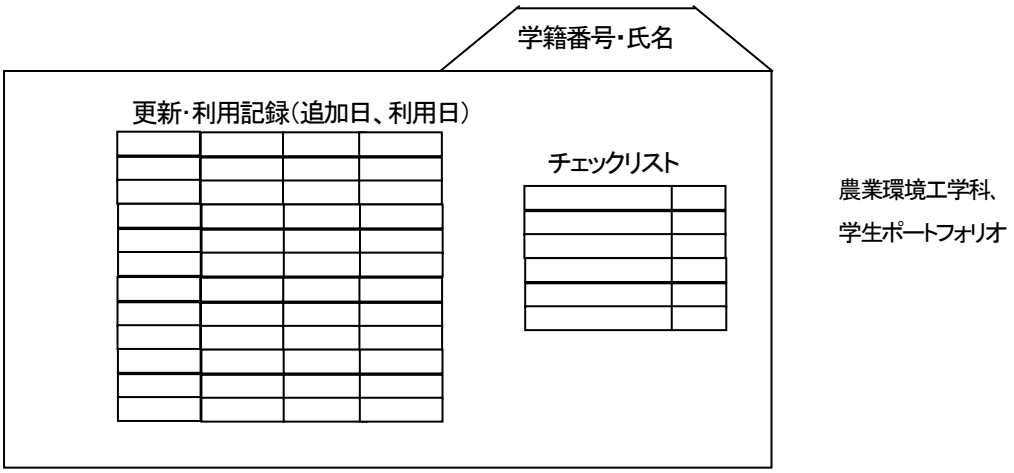
学生ポートフォリオについて

ポートフォリオ（port+folio 持ち歩ける＋２つ折りの）の語の起源は、有価証券などをはさんでいた「紙ばさみ」に由来します。用語例として、「設計や絵画の作品ポートフォリオ(作品集)」や「資産運用ポートフォリオ」などが挙げられます。

農業環境工学科の学生ポートフォリオには、皆さんの学業・就職・進学に関係する経過が逐次、収録保管され、皆さんの入学から卒業・進学・就職に至るまでに受けた教育の記録となります。これは教員がよりきめ細かく皆さんの教育に関する希望や疑問点に対応出来るようにするためであると同時に、皆さんが、在学中に受けてきた教育内容やその学習成果を、自身で随時確認するための材料として、位置付けています。

学生ポートフォリオの中身はおおよそ次のようなものを考えています。

入学時のアンケート
教員との面談記録
受講科目と成績
就職・進学についての希望や相談
その他（奨学金や留学の相談など）

学生ポートフォリオの運用については、個人情報保護法に則り、中身が皆さんのプライバシーに関する事であるという認識のもとに、保管方法や閲覧のルールを決めています（例えば、鍵の保管は学科事務室で行う、閲覧は本人と学科教員に限定、コピーの禁止、閲覧日時の記録など）。そのルールの基本は、「皆さんの学生生活をより実りあるものにするため」にのみ、このポートフォリオを利用するということです。